

南会津地域感染症通信 9月号

調査対象期間 33週～36週(8月15日～9月11日)

令和4年9月
南会津保健所
電話 0241-63-0306



新型コロナウイルス感染症の発生状況について

福島県医療非常事態宣言を継続 福島県感染拡大警報強化版を19日まで延長

福島県の発生状況	直近1週間の新規陽性者 12,520人 (8月29日～9月4日)
県では、新規陽性者数の大幅な増加や医療従事者の感染によるスタッフの減少などにより、医療提供体制が危機的状況にあることから「福島県医療非常事態宣言」及び「福島県感染拡大警報強化版」を発出しています。	

■ 感染対策の徹底と感染を想定した備えを！

- ・咽頭痛や鼻汁など症状が軽い場合でも外出を控え、人との接触を避けてください。
- ・場面に応じて正しくマスクを着用してください。
- ・陽性になった場合を想定し、食料・日用品・薬などを普段から備えておきましょう。



■ 抗原キットを使用する際の注意点

- ・抗原キットを使用するときは、「体外診断用医薬品」を選んでください。
- 「研究用」は国で承認されたものではないため、新型コロナウイルス感染症の有無を調べることはできません。
- ・抗原キットを使用し陽性反応があり、受診を希望する際は、かかりつけ医にご相談ください。

※福島県のホームページに新型コロナウイルス感染症に関する情報が掲載されています。



福島県 コロナ

検索



<今月のピックアップ> 結核予防週間について(9/24～9/30)

福島県内では、令和3年に101名の方が新たに結核を発症しています。結核は人から人にうつる感染症で、気づかないうちに人にうつしてしまうこともあります。早期発見・早期治療により治すことができるため、正しい知識を身につけ、自分と周囲の人の健康を守りましょう。

■ 結核とは？

結核は、結核菌によって主に肺に炎症を起こす病気です。結核を発病し重症化している人の咳やくしゃみのしぶきには、結核菌が含まれています。このしぶきの水分が蒸発して、結核菌だけが空気中にただよって飛び、それを周囲の人が直接吸い込むこと(空気感染)で感染します。

結核は1950年以前の日本人の死因のトップでしたが、今では有効な治療薬が開発されおり、ほとんどの場合6か月間毎日薬をきちんと飲めば治る病気になりました。しかし治療の途中で服薬をやめると、結核菌が抵抗力をつけ、薬が全く効かない多剤耐性菌を作り出してしまう危険性があります。

■ こんな症状があるときはすぐに病院へ！ 重症になる前に早めに受診しましょう。

咳が2週間以上続いている 急に体重が減る 胸の痛み
微熱・身体のだるさが2週間以上続いている タンがからむ



■ 高齢者の結核は発見しにくい！

65歳以上の方は結核の健康診断を受診する義務があるため、年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。咳・タンなど目立った症状があらわれにくいのが、高齢者の結核の特徴です。食欲がない、元気がない、体重が減ってきた、微熱などの症状しか出ないこともあります。日頃から健康状態に注意して過ごしましょう。